

「さわるおもちゃ」

時期 3ヶ月頃から 育つもの 感覚への刺激 ・感覚と自分の行為、運動の一致を感じる

しゃかしゃかシート

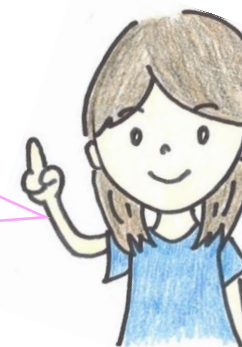
子どもは興味のあるもの何でも触ってみようとしています。堅さ、柔らかさ、あたたかさ、冷たさ、音の変化。

「これなんだろう。」「不思議だな。」この気持ちが好奇心をかき立てます。

しゃかしゃかシートは、触るときに、握ったり指を動かしたりすると「くしゃっ」と思わぬ音がします。力の入れ方、触り方……。自分がかかわることで音が変わることを発見できるでしょう。



たくさん触ったら、今度は口でべろべろ。きっと探検家の子どもたちは口に入れるでしょう。でもそこで、「汚いからやめて。」とは決して言わないで。子どもは口で試して世界を知ろうとしているのです。



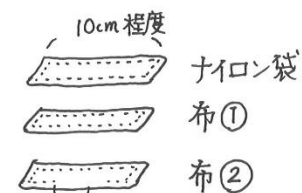
- 1, ナイロン袋（スーパーの袋などなんでもよい）を切ったものを上にして、その下に布①、布②を重ねて、3枚一度に中表にして重ねて縫う（3cmほど開ける）
- 2, 3cmほど開けたところから表に戻して、押さえミシンをすればできあがり

<作り方>

ナイロン袋を切ったもの

布①

布②



- 3cm程あけて縫う
- ここから表に戻し、5mm程のところを1周押さえミシンをかける